

村落研究文献センターについて

総会報告で御覧のように、今年度から愛知大学に「村落研究文献センター」が開設されました。村落研究にとって重要な文献がなかなか入手できず、所在も不明で閲覧や複写が不可能なために利用できぬといふ現状を打開して、研究の累積効果をたかめるために設置されたものであります。これまで発表された資料・論文類を、古いものから最近のものまで蒐集していますが、村落研究者各位が執筆された文献目録をあつめ、さらに論文抜刷などをお送りいただき、整理の上、目録の作成、文献の閲覧、複写などの便宜をとりはからう予定になっています。開設以来かなりの方々から文献目録および論文抜刷などの御送付をいただきましたが、まだ予想数の三分の一程度にとどまっています。村研メンバーの方々には大部分ご案内が届いていますが、なかにはもれた方もあるかと存じますので、これまで発表された広い意味での村落研究の論文の題名と、保存されている場合には抜刷などをお送りいただきたいと思ひます。また今後も発表された論文の抜刷を一部ご恵贈下さるようお願い申しあげます。センターでは、できるかぎり各位のご便宜をはかる所存であります。会員各位の御協力を切に期待します。

照会先　豊橋市町畠町　愛知大学総合郷土研究所内

村落研究文献センター

郵便番号

四四〇

責任者

川越淳二